
日本初、田中貴金属工業が白金とパラジウムの 分析技術に関する ISO/IEC17025 を認定取得

自動車廃触媒や中古宝飾品などからのリサイクル供給増加を視野、分析の国際標準統一へ

TANAKA ホールディングス株式会社（本社：千代田区丸の内、代表取締役社長：岡本英彌）は、田中貴金属グループの製造事業を展開する田中貴金属工業株式会社（本社：千代田区丸の内、代表取締役社長：岡本英彌）の分析センターが、日本で初めて、白金およびパラジウムの分析技術に関して、ISO/IEC17025:2005 の認定を取得したことを発表します。

今回の認定は、白金およびパラジウム中に含まれる微量金属類の定量分析技術と分析結果の再現性において、当社の保有する分析技術が国際規格に準拠していると認めるもので、日本で初めての認定取得となります。ISO/IEC17025 は、試験又は校正を行う能力に関する一般要求事項を規定する国際規格で、ISO9001 に代表されるマネジメントシステムの運営に加え、非常に厳格で適切な分析能力が要求されます。今回の認定取得により、田中貴金属工業は、国際規格に準拠した分析値を持つ白金とパラジウムの分析用固体標準物質^(※1)を製造することが可能になりました。溶解業者など分析を行う顧客企業や団体は、これまで以上に高い信頼性のもと、白金とパラジウムを分析・使用することができます。

■貴金属分析の現状

田中貴金属工業では、昨年8月、金中に含まれる微量金属類の分析技術に関するISO/IEC17025の認定を白金とパラジウムに先立って取得し、金の分析用固体標準物質を提供する体制を整えています。しかし、貴金属業界全体を見ると、分析技術の世界標準化に向けて取り組みが進む一方、現状は統一規格が定まらないまま、各社・団体の標準物質に基づいて、貴金属の分析が行われているといった課題が残っております。

特に、白金とパラジウムについては近年、貴金属価格の高値推移が続く中、鉱山からの供給以外に、使用済み自動車触媒や中古宝飾品などからのリサイクルによる供給が増加傾向にあります。こうした製品から精製された地金は、より多くの元素について不純物濃度の分析が必要であるなど、品位保証に対してこれまで以上に高い信頼性が求められます。

■世界標準への挑戦

LPPM^(※2)の公認審査会社である田中貴金属工業ではこれまで、白金およびパラジウムについて、極めて高い分析技術を提供してまいりました。今回の認定取得は、これらの分析技術が国際レベルで認められたことであり、白金およびパラジウムに関する品位保証の世界標準化に貢献することが期待できます。

現在、自動車触媒や液晶ガラス、燃料電池、宝飾品などに使われている白金と、自動車触媒やコンデンサー、歯科材料などに使われているパラジウムは、産業用と宝飾用ともに高い需要を維持しています。田中貴金属工業では、貴金属の中でも特に需要の高い金と白金、パラジウムの分析技術を向上させることを第一に進め、将来的には貴金属全体における分析技術および品位保証の世界標準化を実現できるよう、品質向上に努めてまいります。

※1【標準物質】

機器の校正、測定法の評価、測定対象物質の値付け（分析）に用いるための単一、あるいは複数の特性値が確定された均一な物質のこと。各種化学分析等において定量的な目盛の役割を果たすと共に機器の使用条件、特性、分析者の差違等を補正する役割を担う。



白金（左）とパラジウム（右）の標準物質

※2【LPPM】

ロンドン・プラチナ・パラジウム・マーケット（The London Platinum & Palladium Market）の略。白金とパラジウムのトレーディングを適正におこなうことを目的とし、公認溶解業者を登録認定する世界で唯一の権威ある機関。公認審査会社は現在5社あり、日本では当社が唯一。

<ISO/IEC17025 認定書>

試験所 認定証 (1/4頁) 認定番号: RTL03140

機関名称: 田中貴金属工業株式会社
TKG分析センター 企画開発室

所在地: 神奈川県平塚市新町1番75号

貴機関は本協会の下記の基準に適合していることが認められましたので、ここに試験所として認定します。

適用基準: JIS Q 17025:2005 (ISO/IEC 17025:2005)
認定範囲: 化学試験 (附属書による。)

事業所: 附属書による。
有効期限: 2014年8月2日

この認定は貴機関が認定範囲において ISO/IEC 17025:2005 の技術的実力要求事項およびマネジメントシステム要求事項を満たしていることを証明するものです。
ISO/IEC 17025:2005 のマネジメントシステム要求事項は ISO 9001:2004 の原則を満たし、その関連する要求事項に当たります。

第1回改定日 2011年 6月 30日
初回認定日 2010年 8月 3日

公益財団法人 日本適合性認定協会
試験所認定委員会 委員長
久米均 仁田旦三

認定証 附属書 (1/4頁) 認定番号: RTL03140

機関名称: 田中貴金属工業株式会社
TKG分析センター 企画開発室

事業所名称: 田中貴金属工業株式会社
TKG分析センター 企画開発室
事業所所在地: 神奈川県平塚市新町1番75号
認定範囲:

MSC 化学試験
MSC 3 金属成分分析試験
MSC 3.1 鉄鋼、合金、電子炉材料
MSC 3.1.4 鋼鉄金属
JIS H 5310 及 JIS K 0115 16 を除く
ICP 発光分光分析装置による Au 中の金銀銅一斉分析基準 (LCI-50401)
-白金 (Pt)
JIS H 5312 9、JIS K 0115 16 を除く
ICP 発光分光分析装置による Pt 中の金銀銅一斉分析基準 (LCI-50402)
-パラジウム (Pd)
JIS H 5313 8、JIS K 0115 16 を除く
ICP 発光分光分析装置による Pt 中の金銀銅一斉分析基準 (LCI-50403)
-サンプルラジウム
JIS H 5301 3.4

認定証 附属書 (2/4頁) 認定番号: RTL03140

機関名称: 田中貴金属工業株式会社
TKG分析センター 企画開発室

認定範囲:

試験対象: 金 (Au)
定容範囲:
10 mg/kg ≤ Ag ≤ 400 mg/kg
10 mg/kg ≤ As ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Bi ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Cd ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Cr ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Fe ≤ 400 mg/kg
20 mg/kg ≤ Ga ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ In ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Ir ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Mn ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Ni ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Pb ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Pt ≤ 1200 mg/kg
5 mg/kg ≤ Rh ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Sn ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ S ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Te ≤ 400 mg/kg
20 mg/kg ≤ Tl ≤ 400 mg/kg
10 mg/kg ≤ Zn ≤ 400 mg/kg

認定証 附属書 (3/4頁) 認定番号: RTL03140

機関名称: 田中貴金属工業株式会社
TKG分析センター 企画開発室

認定範囲:

試験対象: 白金 (Pt)
定容範囲:
5 mg/kg ≤ Ag ≤ 600 mg/kg
20 mg/kg ≤ As ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Bi ≤ 400 mg/kg
1 mg/kg ≤ Ca ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Cu ≤ 1200 mg/kg
10 mg/kg ≤ Ga ≤ 400 mg/kg
10 mg/kg ≤ In ≤ 400 mg/kg
1 mg/kg ≤ Ni ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Ni ≤ 800 mg/kg
5 mg/kg ≤ Pb ≤ 400 mg/kg
10 mg/kg ≤ Pt ≤ 1500 mg/kg
20 mg/kg ≤ Sb ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Si ≤ 1500 mg/kg
5 mg/kg ≤ Sn ≤ 400 mg/kg
1 mg/kg ≤ Te ≤ 400 mg/kg
1 mg/kg ≤ Tl ≤ 400 mg/kg
2 mg/kg ≤ V ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Zn

認定証 附属書 (4/4頁) 認定番号: RTL03140

機関名称: 田中貴金属工業株式会社
TKG分析センター 企画開発室

認定範囲:

試験対象: パラジウム (Pd)
定容範囲:
5 mg/kg ≤ Ag ≤ 600 mg/kg
20 mg/kg ≤ As ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Bi ≤ 400 mg/kg
10 mg/kg ≤ Ca ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Cu ≤ 1200 mg/kg
5 mg/kg ≤ Fe ≤ 400 mg/kg
10 mg/kg ≤ Ga ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Ir ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Mn ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Ni ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Pb ≤ 400 mg/kg
10 mg/kg ≤ Pt ≤ 1500 mg/kg
20 mg/kg ≤ Sb ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Si ≤ 1500 mg/kg
5 mg/kg ≤ Sn ≤ 400 mg/kg
1 mg/kg ≤ Te ≤ 400 mg/kg
1 mg/kg ≤ Tl ≤ 400 mg/kg
2 mg/kg ≤ V ≤ 400 mg/kg
5 mg/kg ≤ Zn

第1回改定日 2011年 6月 30日
初回認定日 2010年 8月 3日

公益財団法人 日本適合性認定協会
試験所認定委員会 委員長
仁田旦三

■TANAKA ホールディングス株式会社（田中貴金属グループを統括する持株会社）

本社：東京都千代田区丸の内 2-7-3 東京ビルディング 22F

代表：代表取締役社長 岡本 英彌

創業：1885 年

設立：1918 年

資本金：5 億円

グループ連結従業員数：3,441 名（2009 年度）

グループ連結売上高：7,102 億円（2009 年度）

グループの主な事業内容：貴金属地金（白金、金、銀ほか）及び各種工業用貴金属製品の製造・販売、輸出入及び貴金属の回収・精製

HP アドレス：<http://www.tanaka.co.jp>

■田中貴金属工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内 2-7-3 東京ビルディング 22F

代表：代表取締役社長 岡本 英彌

創業：1885 年

設立：1918 年

資本金：5 億円

従業員数：1,599 名（2009 年度）

売上高：3,888 億円（2009 年度）

事業内容：貴金属地金（白金、金、銀ほか）及び各種工業用貴金属製品の製造・販売、輸出入及び貴金属の回収・精製

HP アドレス：<http://pro.tanaka.co.jp>

<田中貴金属グループについて>

田中貴金属グループは 1885 年（明治 18 年）の創業以来、貴金属を中心とした事業領域で幅広い活動を展開してきました。2010 年 4 月 1 日に TANAKA ホールディングス株式会社を持株会社（グループの親会社）とする形でグループ再編が完了しました。ガバナンス体制を強化するとともにスピーディーな経営と機動的な業務執行を効率的に行うことにより、お客様へのより一層のサービス向上を目指します。そして、貴金属に携わる専門家集団として、グループ各社が連携・協力して多様な製品とサービスを提供しております。

国内ではトップクラスの貴金属取扱量を誇る田中貴金属グループでは、工業用貴金属材料の開発から安定供給、装飾品や貴金属を活用した貯蓄商品の提供を長年に渡り行ってきました。今後も貴金属のプロとしてグループ全体で、ゆとりある豊かな暮らしに貢献し続けます。田中貴金属グループの中核 8 社は以下の通りです。

- ・ TANAKA ホールディングス株式会社（純粋持株会社）
- ・ 田中貴金属工業株式会社
- ・ 田中貴金属インターナショナル株式会社
- ・ 田中貴金属販売株式会社
- ・ 日本エレクトロプレイティング・エンジニアーズ株式会社
- ・ 田中電子工業株式会社
- ・ 田中貴金属ビジネスサービス株式会社
- ・ 田中貴金属ジュエリー株式会社